

テニスルール Quiz 3

Q 1 【難度 A】 テニスの試合中、ポイントとポイントとの間（1つのポイントが決まってから次のサーブが打たれるまでの時間）は何秒と決められていますか？

20秒 25秒 30秒 35秒 40秒

Q 2 【難度 B】 前の問題のように厳しく決められているポイントとポイントの間の制限時間をついっかりオーバーしてしまったA君と、「アイツのペースを乱してやれ」と考えてわざとたっぷり時間をかけたB君、どちらが悪い？

A君 B君 どちらもどっち。悪いという点で変わりがない。

Q 3 【難度 B】 ダブルスの試合、A君がサーブしたボールがノーバウンドでレシーバー側の前衛をしていたB君の頭を直撃……イテテテテ……ごめんごめん……この際の判定として正しいものを選択肢から選んで下さい。

A君ペアの得点 レット B君ペアの得点

Q 4 【難度 D】 前の問題に関連して、突然難度 Dの問題です。Q3のようなときのチェアアンパイア（主審）のコールとして正しいものを選択肢から選んで下さい。

アウト フォールト ファウルショット ヒンダランス
タッチ レット 何も言わない

＝ 【解答と解説】 ＝

（Q1）正解は 20秒。絶対に守って下さい。誰が計るのかって？あなた体内時計です。体内時計が狂っているみたいで、どうも長すぎるといふ人は、コートサイドの先生がストップウォッチで正確に計時して“反則”を取りますのでご注意を。

（Q2）どう考えたってB君が悪いに決まってるじゃありませんか。正解は です。うっかり時間オーバーしてしまった場合は“タイムバイオレーション”が言い渡され、「次にもう1回やったら失点だよ」と注意を受けます。そして、それからは時間オーバーするたびに1ポイントを失うのです。もっと厳しいペナルティを受けるのが、故意に（わざと）時間を引き延ばしたB君。こちらの場合は“コードバイオレーション（倫理規定違反）”が言い渡されます。1回目は警告を受け、2回目は失点し、3回目以降はそのたびにゲームを失い……悪質な場合は退場になることも……。

（Q3）もともとサーブのボールを触ってはならない前衛の選手が、それもノーバウンドで、その上ラケットではない部分（頭）で触ってしまったのですから、B君ペアが失点します。つまり正解は A君ペアの得点です。

（Q4）正解は のタッチ。選手が触ってはならないものに触ってしまったときに、その事実を「タッチ touch」という言葉で表してコールします。ボールが体に触れたとき、持ち物を相手コートに落としたときも「タッチ」。またインプレー中にラケットや体がネットに触れたときも「ネットタッチ」とは言わずに「タッチ」とコールします。